

公益社団法人 東かがわ市シルバー人材センター
令和 3 年度事業計画

1, 基本方針

全国的に少子高齢化が進行しており、総務省が公表している我が国の高齢化率は 2020 年で 28.9%、香川県においては平均値を上回る 32.1%となっている。令和 27(2045)年には 40%に迫るまで 65 歳以上人口の割合が増加することが想定され、地方の人口や労働力の減少、結果として経済の活性化に大きな影響を及ぼすことが懸念されている。

昨年は、新型コロナウイルス感染症の世界規模での拡大という未曾有の事態に見舞われ、雇用情勢、経済活動に大きな打撃を及ぼし、シルバー人材センター事業にも大きな影響が出た。発生から 1 年以上が経過した現在においても予断を許さない状況が続き、特に高年齢者は重症化する傾向が認められていることをから、特に留意することが求められている。

センターではこのような厳しい情勢を踏まえ、国の掲げる人生 100 年時代へ向けた高年齢者雇用対策に基づき、意欲と能力のある高年齢者には地域で働ける場の提供と、社会を支えるための活躍ができるよう、多様なニーズに応じると共に、人手不足分野の就業機会の拡大や地方自治体等と連携した就業機会の創出と、高年齢者が安心して暮らせる社会の実現を目指し事業を推進することが求められている。また、活動を通じて介護予防や、元気で働く意欲のある高年齢者をサポートすることで労働人口の増加に貢献、家事援助サービス事業の拡大等によって、女性の活躍や社会進出を後押しし、今後とも、重要な高年齢者施策の一翼を担うべく、安全で適正な就業を念頭に令和 3 年度の事業を次のとおり計画する。

2, 会員及び予算

(1) 会員

年度末会員数 450 名を目標とする。定例で毎月第二水曜日に入会説明会を開催
PDCA サイクルによる目標管理を通じて会員の確保と女性会員の拡大
関係諸団体との事業連携を深め、会員募集を行う
未就業会員への現況調査と就業相談を行う

(2) 予算

令和 3 年度本体事業運営費国庫補助 B ランク 7,400 千円
高年齢者・現役世代サポート事業への一層の取組みを行う。
労働者派遣事業収益に係る、実績目標 32,500 千円(労働者派遣事業)

3, 事業

(1) 安全・適性就業推進事業

「安全は全てにおいて優先する」ことを継続的な課題として事故撲滅を目指す。特に、高所作業や機器を取扱う場合は保護具の完全着用を徹底し、ちょっとした気の緩みから発生する事故を未然に防止するなどの対策を行う。

安全で適正な就業環境づくりへの取組みのため、災害に備えた自主防災活動を推進、新型コロナウイルス感染症対策の徹底と、コロナ禍における研修会、会合の計画、実施。および地域安全活動、普及啓発活動を行う。

- ① 安全・適正就業強化月間の設定（7月）
- ② シルバー安全の日（毎月10日）、のぼりを立て安全意識の向上に努める
- ③ 安全就業研修会への参加
- ④ 安全・適正就業に関する巡回パトロールの実施
- ⑤ 機関誌、安全パンフレットを用い会員に対する安全意識の向上を図る
- ⑥ 交通安全講習、安全就業講習会の開催
- ⑦ 適正就業推進のため、適正就業ガイドラインの活用、受託内容の自主チェックを行う
- ⑧ 安全保護具の着用、点検

4, 普及啓発事業

- (1) 機関誌「東かがわ」51・52号の発行（年2回）
- (2) 普及啓発月間「シルバーの日」(10月)にボランティア活動を行い、事業の啓発に努める
- (3) 全国のセンターの好事例集を纏めた「月刊シルバー」の配布
- (4) 入会募集パンフ・啓発パンフの活用により事業の拡大と就業機会の拡大を図る
- (5) ホームページの更新により、最新情報の提供を行なう
- (6) 入会希望者に対し、就業体験を実施することにより、入会会員の拡大を図る

5, 就業開拓事業

- (1) 地域のニーズや新入会員が希望する仕事などに基づき、就業開拓や会員の確保に努め、就業機会の拡大を図る
- (2) 後継者育成及び技術の向上を目的とした技能講習会を開催する
- (3) 女性の社会進出と、雇用機会の創出を目的として、高齢者派遣事業への取組みを推進する
また、派遣労働会員のスキルアップを図るための教育訓練を行う
- (4) ブロック研修への参加により職員のレベルアップを図る
- (5) 自治体との連携強化による仕事、補助金の確保
- (6) 新たな生活様式に対応した多様な就業機会の確保

6, 会議

- (1) 理事会（ 会員入会の承認、各議案審議 ） 定例開催を目標とする
- (2) 会員役員協議会会議・各種専門委員会・地区委員会（都度開催）
- (3) 職員会議（毎月）を行い、問題提起と事務局体制の強化を図る

7, 技能講習事業

- (1) 就業に役立つ実務講習や会員のスキルアップ、マナー向上のための講習を実施
- (2) 派遣労働会員に対する教育訓練を行う（入職時の教育訓練等）

8, 職業紹介事業

- (1) 雇用就業希望者に対し、関連団体との連携により、地域の高年齢者に相応しい職業紹介事業を行う

9, 適正な組織運営と自主財源の確保

- (1) 公益社団法人として組織体制の強化を行う
- (2) 財政基盤の健全化、経費の圧縮を図る
- (3) 新たな会員の自主的な活動を推進する
- (4) 令和 5 年 10 月から採用されるインボイス制度(適格請求書等保存方式)を見据えた適正な事務処理対応を行う

10, 新型コロナウイルス感染症防止の取組強化と、関係機関の指導に基づき事態の収束へ向けた活動に努め、コロナ禍における新たな生活様式の定着を促進する